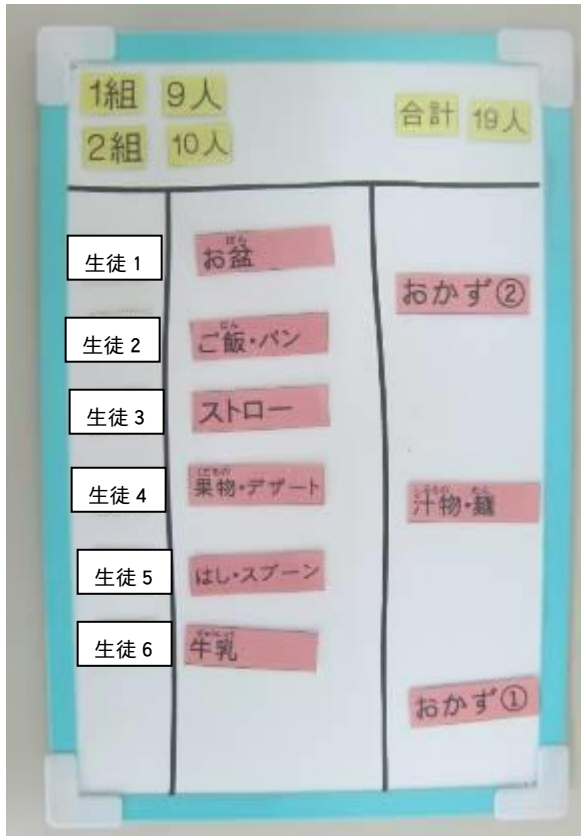


教材・教具名	給食配膳分担表	教科・領域等	作業学習（給食配膳）
情報提供者	高等部 2年 1・2組	氏名	中岡 里美, 木戸 英明, 本田 悠子, 畠田 健次

教材・教具写真

【表】



【裏】

1組	2組	合計
4	—	4
5	—	9
6	—	10
7	—	11
8	—	12
9	—	13
10	—	14
4	—	8
5	—	10
6	—	11
7	—	12
8	—	13
9	—	14
10	—	15
4	—	10
5	—	11
6	—	12
7	—	13
8	—	14
9	—	15
10	—	16
4	—	11
5	—	12
6	—	13
7	—	14
8	—	15
9	—	16
10	—	17
4	—	12
5	—	13
6	—	14
7	—	15
8	—	16
9	—	17
10	—	18
4	—	13
5	—	14
6	—	15
7	—	16
8	—	17
9	—	18
10	—	19

1 教材・教具の説明

生徒が自主的に給食配膳を行うための支援具として活用する。


(役割の理解、生徒同士で分担をするなどのコミュニケーションを培う)

- ① 学級の人数を貼る。＊ 裏の足し算表を見て合計人数も貼る。
- ② 必要な仕事内容をホワイトボードに全て貼り出す。
- ③ 自分の名前カードをホワイトボードに貼る。
- ④ 自分の名前カードの横に仕事内容カードから選んで貼る。
- ⑤ 選んだ仕事を行う。
- ⑥ 終わったらその仕事内容カードを外し、次の仕事を選んで貼る。
- ⑦ (全部配膳し終わったら) 給食当番でチェックを行い、教師に報告する。

2 その他

参考文献・Web

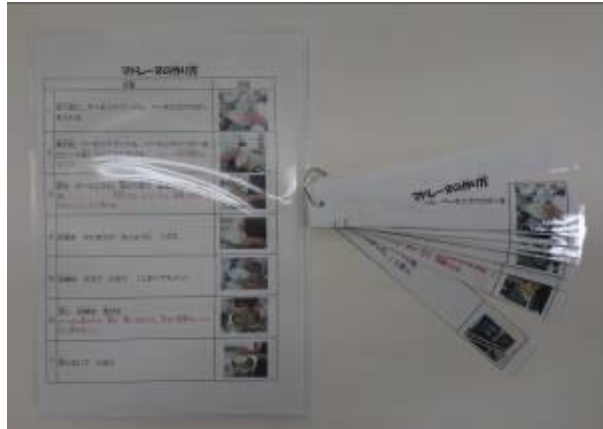
教材・教具名	マドレーヌ手順書	教科・領域等	作業学習 I
情報提供者	高等部 1年 2組 氏名 久高 翔子		
教材・教具写真			
 			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>作業学習 I ではトライアルで今マドレーヌ作りに取り組んでいる。作り方を教師が手本を見せたり、口頭で説明するだけでなく、工程ごとに写真付きの手順書を使用させている。一枚の紙では流れが分からなくなる生徒もこのめくりカードを使用することで、自分がどこの工程をしているのか理解できている。また、準備物も何を準備すべきなのかカードで一つ一つ確認することで迷いがなくなったようだ。</p>			
<p>2 その他</p>			
参考文献・Web			

教材・教具名	三種の軽作業	教科・領域等	流通サービス
情報提供者	高等部 1年 AB組 氏名 薄 秀行		
教材・教具写真 軽作業の様子			
			
<p style="text-align: center;">安全ピンセット 紙のクリップ留め ボルトセット</p>			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>商品数の確認や、ねじ・安全ピンを使った軽作業を行うことで、“正確に数える”“正しい作業手順で行う”等、「商品管理」の基礎的スキル習得を行っている。紙のクリップ留め、安全ピンセット、ボルトセットの三つの軽作業を行う。使用する教材が細かい品物を使うことで、手指の巧緻性の向上も目指している。</p>			
<p>2 その他</p> <p>数回の取組後、生徒それぞれの目標時間を設定した。設定時間内に作業を正しく終了することができたら、シールを貼ることでさらに集中して取り組むことができた。</p>			
参考文献・Web			

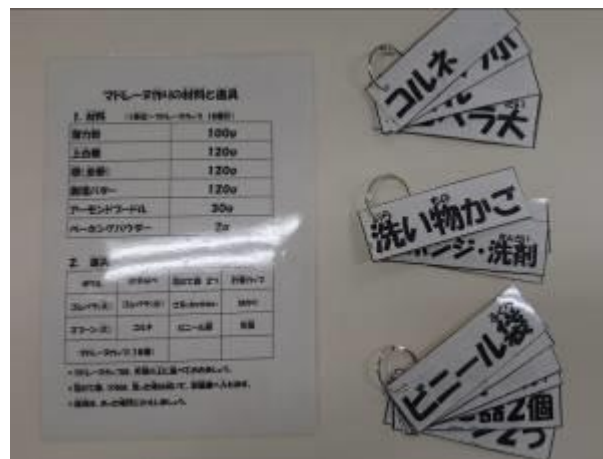
教材・教具名	レシピカード・道具集めカード	教科・領域等	作業学習（製菓）
情報提供者	高等部 1年 3組 氏名 大塚 佳奈		

教材・教具写真（ラミネート加工している。）

(1) お菓子作り手順カード



(2) 道具集めカード



1 教材・教具の説明

- 対象は、高等部第1学年Ⅲ類型の生徒。
- (1) はお菓子作りの手順カード。時系列に配列されたお菓子作りの手順表では分かりにくい生徒がおり、手順表をカードにした。カードにしたことで、何をしたらよいのかが良く分かり、一人で作ることができるようになった生徒もいた。
- (2) は、道具集めカード。お菓子作りで使用する道具を準備するときに使う。道具の一覧表を見て、使う道具を持ってくることが難しい生徒がおり、めくりカードにした。一つずつを持ってきたらよいのかが分かり、教師の指示がなくても、自分で持ってくることができるようになった。

2 その他

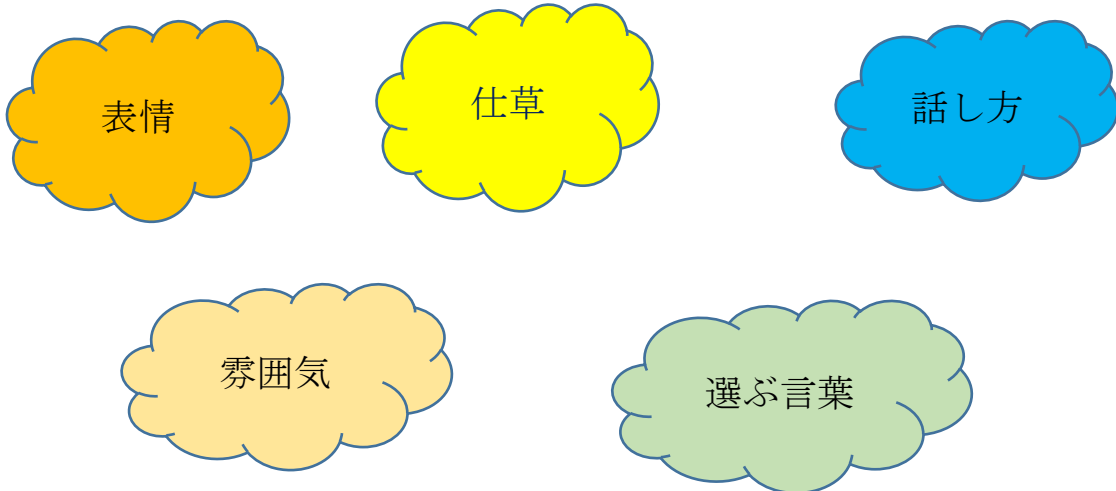
- 生徒の実態に応じて使用している。特に、自閉的傾向がある生徒、衝動性がある生徒に有効である。しかし、発達段階に応じてであると考えている。

参考文献・Web

教材・教具名	学習プリント A4 : 4枚	教科・領域 等	職業
情報提供者	高等部 2年 A組 氏名 細内 千恵子		
教材・教具写真			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>職業コースで繰り返し学習する進路指導に関する内容の学習プリントである。面接の目的を理解し、不安なくクリアするために行っている。「きちんとする」の内容を具体化し、ポイントを押さえて評価し合うことで理解を深め、自分の力となるように工夫している。</p> <p>評価表記入を通して、自分へのアドバイスを理解し、反映させることに役立っている。</p> <p>事前に、アピールしたいことを整理しておくことで、落ち着くことの大切さも気付くことができる。</p> <p>今年度の生徒の実態に合わせた展示ができるようにファイリングしている。また、実際に生徒が記入した評価表の提示ができれば添付したいと考えている。</p> <p>2 その他</p> <p>学習プリント3枚と評価表1枚の計4枚がセットになっている。</p> <p>スペース的には生徒机ひとつ分の大きさである。</p>			
参考文献・Web			

1 なぜ 面接をするのでしょうか 考えてみよう

その人が どんな人なのか 知りたいからです。



面接で身に付けたい3つの要素

- ① 面接官に与える影響
- ② 自己紹介
- ③ 学校で学んだこと

① 面接官に与える印象

第一印象…身だしなみがきちんと整っている。

表情は柔らかく、挨拶がしっかりできている。

姿勢…背筋がまっすぐ伸びている。

背もたれに寄りかからずに座っている。

肘をつかず、手は太ももの上に置いている。

声の大きさ・トーン…声は小さすぎず大きすぎず、

相手が聞き取りやすい大きさ。

声のトーンは、明るく元気よく。

笑顔…面接中は極力笑顔

目線…会話中は面接官と目を合わせる。

→合わせられない場合は、眉間や鼻を見る。

→目を凝視し続けず、適度に視線を外す。

② 自己紹介

自分のこと…自分のことをしっかり伝える。

(名前・趣味・得意なこと・できること・できないこと)

得意なこと	
できること	
できないこと	

相手（会社）のこと…その会社でどうして働きたいのか

(理由をしっかりと伝えられるようにする)

--

③ 学校で学んだこと

過去のこと…入学してから今までで、一番頑張ったことは何ですか。

現在のこと…現在、学校で頑張っていることは何ですか。

これから頑張りたいと思っていることは何ですか。

※ 学校で頑張ったことや、これから頑張りたいことを聞くことで、会社に入ってから「どうやってがんばるか」を、会社の人は知りたがっています。

面接 評価表

月 日 ()

面接者 ()

記入者 ()

要素	ポイント		評価 (気付き)
面接官に与える印象	第一印象	身だしなみ、表情、挨拶	
	姿勢	背筋、座り方、手の位置	
	声	大きさ、明るく元気よく	
	笑顔	親しめる	
	目線	目の位置	
自己紹介	自分のこと	分かりやすく 簡潔に	
	相手のこと	意欲的に 明確に	
学校で学んだこと	過去のこと	分かりやすく 簡潔に	
	現在のこと	意欲的に 明確に	